

# Noh & Kyogen

The Noh performance will include both Japanese and English subtitles. Subtitles are provided for the vocal performance and will also explain the scenes and various movements portrayed throughout the performance.

県民のための

# 能を知る会

能を知る会とは公益財団法人鎌倉能舞台の発起団体です。

# 鎌倉

# 特別

# 公演

字幕e能<sup>®</sup>やっています！

わかりやすい字幕解説付き！

能の公演中にわかりやすい現代語訳や解説を表示する「字幕解説付き公演」です！  
〔日本語&英語単なる詞章（ししう）謡の全文では無く、公演の場面の説明や型の説明など、能を楽しむに役立つための情報をリアルタイムに表示します。〕



# 当麻



能  
當  
麻

中森 貫太



講演  
当麻曼荼羅を織った  
中将姫の話

国文学研究資料館名誉教授  
小林 健二

午後二時始め

# 2026年 10月10日 土

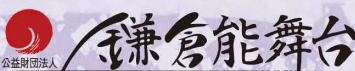
## 会場 鎌倉能舞台

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13 TEL/FAX.0467-22-5557  
E-mail.webmaster@nohbutai.com URL.http://www.nohbutai.com

入場料：各12,000円【団体 11,000円】  
座席指定料 1,000円 ※座席の指定ができます。お電話にてお問い合わせください。

[Noh & Kyogen performance] Saturday 10th October 2026  
@Kamakura Noh Theatre (248-0016 Kanagawa-ken Kamakura-shi Hase 3-5-13)  
All seat 12000 yen (Including tax.)  
(For morning or afternoon performance)  
Tickets are available on line : URL http://www.nohbutai.com/  
1:00pm - 3:30pm Commentary in Japanese / Noh TAEMA (Kanta Nakamori)  
Subtitles will be shown on the screen by the side of the stage.  
English overview is also provided.

主催：鎌倉能舞台 後援：神奈川県・鎌倉市



【チケット取扱】TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。  
〈鎌倉能舞台〉TEL・FAX.0467-22-5557 〈e+（イープラス）〉http://eplus.jp

●入場券のお申込は、鎌倉能舞台事務所に承ります。●当日券は残席のある場合のみ、当日開場時間より会場にて発売いたします。完売の際はご了承ください。●未就学児童の入場はお断りさせていただきます。  
●お申込み・お問い合わせ：鎌倉能舞台 ●TEL・FAX 0467-22-5557 ●メール webmaster@nohbutai.com ●http://www.nohbutai.com/

午後1時始

県民のための

# 能を知る会

# 鎌倉特別公演

字幕e能やっています!

わかりやすい字幕解説付き!

能の公演中にわかりやすい現代語訳や解説を表示する字幕解説付き公演です!  
【日本語と英語】単なる詞章(ししやう)謡の全文では無く、公演の場面の説明や型の説明など、能を楽しくご覧頂くための情報をリアルタイムに表示します。

講演

当麻曼茶羅を織った中将姫の話

国文学研究資料館名誉教授  
小林 健二

仕舞

雲雀山

観世 喜正

地謡

金子仁智翔  
坂 真太郎  
永島 充  
桑田 貴志

能

當麻

化女 中森健之介  
化尼 中将姫 中森 貫太

従僧 野口 琢弘  
当麻寺 門前ノ者 大藏 教義

後見 佐久間二郎  
奥川 恒治

大鼓 柿原 弘和 太鼓 林 雄一郎  
小鼓 飯田 清一 笛 藤田 貴寛  
地謡 桑田 貴志 観世 喜正  
奥川 恒成 永島 充  
坂 真太郎 鈴木 啓吾

休憩十分

質疑応答

中森 貫太

## 「當麻」あらすじ

熊野詣の僧が、大和国当麻寺に立ち寄り、老尼と若い女がやってきた。僧は寺の由緒や曼茶羅のことを尋ねる。すると老尼は、中将姫がこの山に籠もり浄土教を讀むと老尼が現れ、曼茶羅を与えた事などを教える。そして、我らはその時の老尼だと名乗って紫雲に乗って姿を消す。僧が経を讀んでいると中将姫の霊が現れ仏への信仰を教え、舞を舞って夜明けと共に消え失せるのであった。

## みどころ

観世流では「九番習」と言う免状が必要な曲で、シテが老尼ということもあり若いうちに演じる事はまず許されません。前半の洪さと後半の神々しさをどう演じ分けるかが難しいですね。囃子も特別な手が多く地謡や囃子方もとても気を遣う大曲です。



中森 貫太  
なかもり かんた

1961年生。東京芸術大学卒。観世流シテ方。(公財)鎌倉能舞台業務理事。(公社)観世九草会メンバー。鎌倉能舞台主催公演の他、新能、市民能、学生を対象とした能楽教室等、能の普及啓蒙活動に積極的に取り組んでいる。重要無形文化財総合指定・日本能楽会会員。



観世 喜正  
かんぜ よしまさ

1970年生。観世流シテ方。三世観世喜之の長男。慶應義塾大学法学部卒。観世九草会を中心に活動。国内や海外での指導や演能にも多く携わる。重要無形文化財総合指定保持者。(公社)観世九草会理事。(公社)能楽協会 理事。



小林 健二  
こばやし けんじ

1953年、東京都生まれ。室町期の文芸、能・狂言、幸若舞曲やお伽草子の研究を専攻。國學院大学大学院修了。博士(文学)。現職、国文学研究資料館名誉教授、総合研究大学院大学教授。著書に「中世劇文学の研究―能と幸若舞曲」(三弥井書店)など。

会場

鎌倉能舞台

日時

2026年10月10日 土 午後1時始

入場料

入場料 各12,000円【団体 11,000円】  
座席指定料 1,000円 ※座席の指定ができます。お電話にてお問い合わせください。

●記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。●許可のない録音・撮影は一切禁止です。●携帯電話は電源からお切りください。●演能やほかのお客さまの迷惑となる行為はご遠慮願います。

【チケット取扱】TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。  
(鎌倉能舞台) TEL・FAX.0467-22-5557 (e+(イープラス) http://eplus.jp)

主催:鎌倉能舞台 後援:神奈川県、鎌倉市

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13

TEL・FAX.0467-22-5557

URL. http://www.nohbutai.com

E-mail. webmaster@nohbutai.com



公益財団法人



【交通】JR 鎌倉駅よりバスにて15分「長谷観音前」または江ノ電「長谷」駅下車徒歩7分

鎌倉能舞台 座席表

